

野生きのこの放射性物質検査について

このことについて、本日実施した検査結果は以下のとおりでしたので、お知らせします。

【検査結果】

採取日	検査日	品目	市町村	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
				放射性セシウム		
				セシウム134	セシウム137	セシウム合計
11月18日	11月21日	ムキタケ (野生)	置賜地域 (長井市)	不検出 (<7.7)	不検出 (<6.4)	不検出
11月13日	11月21日	ムキタケ (野生)	置賜地域 (飯豊町)	不検出 (<6.8)	不検出 (<5.8)	不検出
食品中の放射性物質の基準値				100		

- ※1 検査機関: 日本環境科学株式会社
2 検査結果の () 内は、検出下限値

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。
「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。
セシウム134とセシウム137を合算する場合、3桁目を四捨五入し、有効数字2桁とします。